

メトロガイド増刊号「就職特集」掲載 (2012年2月20日発行)

インタビュー

求めるのは「自立」 仕事も遊びも全力で



川瀬 泰人 社長

●求める人物像は。
「当社の溶剤リサイクル技術は自然環境を大切にしようとする気持ちや、自然との関わり方を考え続ける中で磨かれてきた。技術開発だけでなく、企画や営業などすべての仕事に資源循環と環境保全への貢献につながる。自然の大好きな人、好きなことをとことん追求できる人に来てほしい」

●グローバル展開を進めています。
「当社は決して大きな企業ではない。グローバル展開を進める上では当然、一人ひとりが担う役割も大きくなる。若いリーダーの育成は急務だ。実際、30代の部長や40

●採用後は。
「入社後すぐの研修に加えて、3カ月後、6カ月後に研修を実施する。3カ月目はそれぞれが抱える課題を解決する場として、6カ月研修は自分自身の仕事に対する理解を深め、成長を確認する場と位置づけている。今年に入社後1年の社員を対象にした新しい研修の機会を設ける予定だ。自然観を醸成し、当社の役割を深く理解するため、大自然の中に放り込んでみたいと思っている」

自然を愛する人、来たれ

「まず夢があるか。そしてチャレンジ精神と好奇心、熱意、謙虚さがあるかどうかを重視する。成績や文系・理系にはこだわらない。面接に来た学生に必ず聞くことは『どんな遊びが好きか』。その答えで、どのように人に関わり、何に打ち込んできたかがわかる」

代の取締役も活躍している。入社したてでも遠慮はしない。『なんでも自分でやってやろう』という自立した気持ちで仕事にぶつかると、次の時代を担うリーダーとして育ってほしいと考えている」